

平成27年3月

講習会・セミナーのご案内

一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術基準

演習

性能表示

平成27年4月における
住宅性能表示制度の改正について

住宅性能表示制度における日本住宅性能表示基準・評価方法基準は、省エネ基準、液状化に関する情報提供、必須・選択項目の範囲の見直し等の改正が行われ（平成26年2月25日に改正告示公布）、平成27年4月1日より施行されます。本講習会では、改正概要について解説します。

■概要

住宅性能表示制度は、戸建て及び共同住宅（マンションなど）における住宅の諸性能を、共通したルールで表示する制度として普及しており活用されています。また、近年普及している長期優良住宅認定制度でも住宅性能表示基準をベースとした認定基準となっており、建築設計技術者及び関連業務に携わる事業者等にとっても住宅性能表示基準及び評価方法基準に対する関心が一段と高まってきています。

このような中、住宅性能表示制度は、平成26年2月25日に①省エネ基準の見直し等に伴う改正、②液状化に関する情報提供、③必須/選択項目の見直し及び④JISの改廃等に伴う改正の4つの事項が改正され、そのうち④は即日施行されましたが、①～③については平成27年4月1日に施行されることになっています。そこで、住宅の設計・施工に携わる方々を対象に、これから施行される住宅性能表示制度の改正概要について、住宅性能評価マニュアル編集員等が詳細に解説致します。

<日本住宅性能表示基準・評価方法基準等の改正概要>
*印は平成27年4月1日施行分

1. 省エネ基準の見直し等に伴う改正*

住宅に係る省エネ基準の見直し（平成25年10月1日施行）に伴う外皮（断熱）性能に関する新しい計算方法等の導入、一次エネルギー消費量に関する基準の追加

2. 液状化に関する情報提供*

液状化に関し申請者が把握している情報を参考情報として評価書に記載するなど、液状化に関する情報提供を行う一定の仕組みの整備（評価や等級表示の対象ではない）

3. 必須/選択項目の範囲の見直し*

新築住宅において、全10分野32項目のうち必須項目となっている9分野27項目について、4分野9項目に見直し

4. その他改正事項

JISの改廃対応や仕様の追加など、現時点の他制度の動向及び新しい知見等に基づき必要となる改正



※この写真はイメージ写真です。実際の講習会風景とは異なります。

主催 一般社団法人 住宅性能評価・表示協会

共催 一般財団法人 日本建築センター

	開催日	開催地	会場	定員
1	平成27年3月20日（金）	東京	浜離宮建設プラザ/10階大会議室 東京都中央区築地5-5-12	120名
2	平成27年3月27日（金）	大阪	大阪府建築健保会館/6階ホール 大阪府中央区和泉町2-1-11	100名

※受講者数が最小催行人数に満たない場合は中止させていただくことがありますので予めご了承下さい。

時間	内容	講師
13:00 ~ 13:40	住宅性能表示制度の改正概要について	住宅性能評価マニュアル編集委員等
13:40 ~ 14:20	性能評価項目の選択事項の拡大に伴う手続きについて	
14:20 ~ 14:30	休憩	
14:30 ~ 14:50	液状化に関する情報提供について	
14:50 ~ 16:20	「5. 温熱環境・省エネルギー消費量に関すること」の基準について	
16:20 ~ 16:30	各申請様式等について	

※都合により、講師・プログラム内容等が変更になる場合があります。

受講料（税込）	備考
8,200 円	※講義資料は、当日配付します。

▲▲講習会申込書▲▲FAX : 03-5281-2828

性能表示+20150306 (裏)

今後の手続き・ご注意

- 1 「本申込書のFAX」によりお申し込み下さい。定員に達し次第、受付を終了致します。
- 2 申込書受領後に、「当日現金払い」と明記した【参加証】をFAXで送付致しますので、当日受付にご提出いただくと共に、受講料をお支払い下さい。
- 3 お申し込み後にキャンセルされる場合は、下記の間合せ先にご連絡下さい。

◆問い合わせ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL : 03-5283-0477

「平成27年4月における住宅性能表示制度の改正について」講習会

参加会場をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼				▼決済方法		
1	平成27年 3月20日 (金)	東京		現在は「 当日現金払い 」のみとさせていただきます		
2	平成27年 3月27日 (金)	大阪				
費用	受講料 (税込)		備考			
	8,200 円		※上記「今後の手続き・ご注意」をご一読下さい			
参加者情報	参加者氏名 (フリガナ)			/		
	請求書宛名 (勤務先名)					部署名
	請求書送付先住所 〒 -			★この住所は勤務先ですか? ご自宅ですか? ○印をご記入下さい→		
				勤務先		
				自宅		
	電話 (日中に連絡がとれる番号をご記入下さい)			FAX (ご記入いただいたFAXに参加証をお送りします)		
	◆業種について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 建設業 2. 設計事務所 3. 指定確認検査機関 4. 行政庁 5. 不動産業 6. 住宅メーカー・工務店 7. その他 ()					
	◆担当業務について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 意匠 2. 構造 3. 設備 4. その他 ()					
	◆業務対象建築物の構造種別 (主なもの) について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. RC造 2. S造 3. 木造 4. その他 ()					
	◆担当業務経験年数について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上3年未満 4. 3年以上5年未満 5. 5年以上10年未満 6. 10年以上20年未満 7. 20年以上30年未満 8. 30年以上					
◆建築関連資格について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士 4. 構造設計一級建築士 5. 設備設計一級建築士 6. 建築設備士 7. 該当なし						
◆講習内容に関する予備知識・経験について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 初心者 2. 内容は概ね理解している 3. 業務等で使用している						
◆受講理由について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 知識を深めるため 2. 会社の指示・社外研修 3. その他 ()						

個人情報について

お預かりした個人情報は、本講習会の受付、運営及び当財団のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。請求書発送等の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。